

オンライン規約研修会操作マニュアル (PC版 ※Windows 推奨)

■ ログイン方法

(1) 周辺機器をPCに接続

まず、カメラ・マイク・スピーカー・ヘッドセットなどの周辺機器をPCに接続します。



(2) ログイン画面よりログイン

ログイン画面にアクセスします。

URL: <https://trial.liveon.ne.jp/100.php>

①ユーザーID,パスワードを入力 ※名前は空欄のままをお願いいたします。

②ログインボタンをクリック

※「ログイン情報を保存する」にチェックを入れると次回からのログインが簡単です。

初めての方はこちらから。 ×

インストール手順

次回以降、表示しない

※事前接続テストを行っていない端末でご参加される際は、必ず本番で使用する端末・環境にて事前接続テストを行ってください。

■ ログイン方法

(3) 受講する研修名をクリック

受講する研修会名をクリックしてください。

自分が申し込んでいる研修会は青色で表示されます。

Live On
VISUAL COMMUNICATION SYSTEM

現在の入室人数 : 2/300 Device Test Download

スケジュール

月 週

2023年8月

スケジュール一覧

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
				19:35 - 19:45 test(51)		
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

Copyright(C) 2004 JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp.

(4) 「入室」をクリック

「アプリで入室」をクリックします。

※事前の接続テストの際にブラウザ版をご利用された方は、「ブラウザで入室」をクリックします。

※時間外にクリックしますと「会議の時間ではありません。時間を確認してください」と表示されますので、時間を改めて実施願います。

Live On
VISUAL COMMUNICATION SYSTEM

現在の入室人数 : 2/300 Device Test Download

スケジュール

スケジュール-会議室情報画面

QRコードを表示

会議室名	test
開催日時	2023/08/10 19:35 - 2023/08/10 19:45
作成者	numata-test0001
会議室種別	多人数モード
メインユーザーID	numata-test0001
メール再送	しない
メンバー	aftc08 numata-test0001
入室予約数	52 (メンバー-2 招待50)

アプリで入室
インストール済みの方はこちら
すべての機能を利用できます

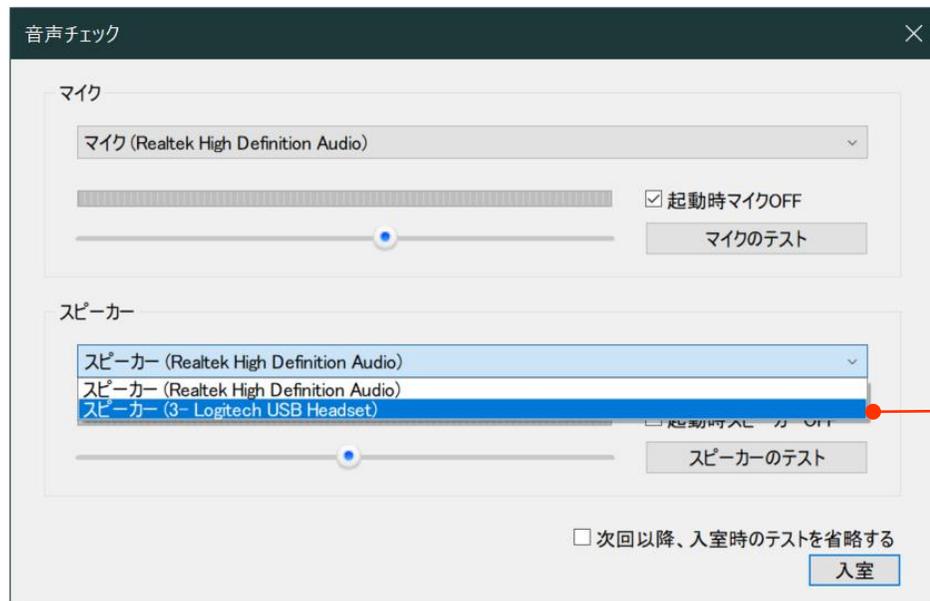
ブラウザで入室
インストールは必要ありません
一部機能制限があります

戻る

Copyright(C) 2004 JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp.

■ 入室前の音声確認方法

入室ボタンをクリック後、「音声チェック」画面にて接続している音響機器の接続確認を行います。



正しい機器を選択してください。
例) ヘッドセットを使う場合は、
ヘッドセットの機器名を選択してください

入室ボタンをクリックすると、「音声チェック画面」が表示されます。

- ①接続している音声機器のデバイス名が表示されていない場合、プルダウンから選択します。
- ②「マイクのテスト」：音を発した際に赤いゲージが反応しているかご確認ください。
「スピーカーのテスト」：クリック後、ベルの音が所定の機器から聞こえるかご確認ください。
※必要に応じて、「起動時マイクOFF」「起動時スピーカーOFF」にチェックを入れます。
- ③問題なく音声の入出力ができていることが確認できれば、「入室」ボタンをクリックします。

セミナー動画再生中



・マイク、スピーカーのボリューム調整
カーソルを合わせるとインジケータがでますので、
上下することでボリュームの調整が可能です。
※主催者からの許可がないとマイク音量にかかわらず、発言ができません。

ご自身の映像はここ表示されますが、他参加者には見えておりません。発言した際に、はじめて他参加者から見える状態になります。

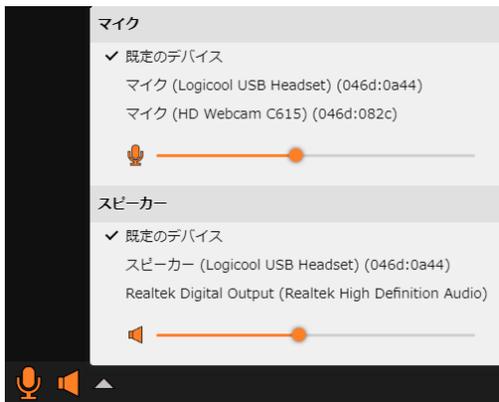
■ PCブラウザ版で利用される場合

自己映像は左上に固定され、メインユーザーが中央に大きく表示されます。

自己映像は他参加者からは見えておりません



スピーカーボタンの隣にある  ボタンをクリックすると、スピーカーのデバイス選択や音量調整が行えます。



メイン映像の左下にマウスオーバーすると、音量を調整できるバーが表示されます。バーを操作することで個別に出力音量を調整することもできます。